

# ◇子宮頸がん検診について◇

## ※ 必ずこの説明書をお読みになってからお受けください。

### 子宮がんとは？

子宮がんには、頸部がんと体部がんの2種類があり、がんのできる場所や原因等が異なります。

頸部がんは子宮の入り口である頸部から発生するがんで、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が関与しており、我が国では女性の中のがんで比較的多く、また近年増加傾向にあります。また、年齢別では、30～40代の方がかかりやすいといわれていますが、近年20代での発生が増加しています。一方、体部がんは子宮の奥にある体部から発生するがんで、50～60代の方がかかりやすいといわれています。

**対象** 20歳以上の女性が対象です。

※今年の4月以降に妊婦健康診査における子宮頸がん検査を受けられた方は、対象外です。

※術後等、治療歴により検診が受けられない場合があります。

### 検診の方法について

- ・子宮頸がん検診として、頸部の細胞を採取し、顕微鏡で検査してがん細胞の有無を調べます。子宮頸がん検診は、『死亡率、罹患率を減少させることができることが科学的に証明された』有効な検診です。  
(子宮体部細胞診は、問診の結果、最近6ヶ月以内に不正性器出血がみられた方等、医師と相談の上、必要と認められた方のみ、体部の細胞を採取し、顕微鏡で検査してがん細胞の有無を調べます。ただし、子宮体部細胞診検査については、妊娠の可能性のある方は検査できません。)
- ・結果については、受診した医療機関で説明を受けてください。(結果は郵送されません)

### 注意事項

子宮頸がん検診については、痛みはほとんど感じません。検査後1～2日出血がある方もいますが、ほとんどの場合は心配ありません。当日はシャワーのみにし、翌日以降は入浴も可能です。

一方、子宮体部細胞診については、子宮の奥まで器具を入れて細胞をとりますので、少量の出血とともに少し痛みを伴います。とくに閉経後の方では、必ず痛みがあります。この検査後も、出血が3～4日ありますがほとんどの場合は心配ありません。出血が止まるまではシャワーのみにし、入浴、また性生活も避けてください。

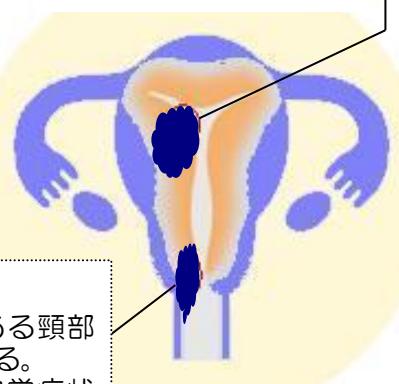
出血が続く場合や、腹痛等異常があった場合には、検診を受けた医療機関にご相談ください。

- ※ 検診を受けるにあたって、気になる事のある方は、担当医師にご相談ください。
- ※ 検診の結果、要精密検査と判定された場合は、必ず医療機関を受診しましょう。
- ※ 市の検診を重複して受診された場合の費用は自己負担となります。

### 子宮体がん

子宮の奥にある内膜から発生する。症状として不正性器出血がみられることが多い。

### ＜子宮がん発生部位＞



### 子宮頸がん

子宮の入り口である頸部の表面から発生する。初期はほとんど自覚症状がない。

## 精密検査について

# ☆ 検診の結果、詳しい検査が必要な場合は、必ず精密検査を受けましょう☆

子宮頸がん検診の結果は、以下のとおりの区分で通知されます。「要精密検査」に該当された場合は、必ず精密検査を受けましょう。

1. 異常なし	今回の検診では異常は認められませんでした。健康管理のため、次回も検診を受けられるようお勧めいたします。
2. 要経過観察	今回の検査の結果、(3以外の病変)が認められました。もう少し詳しい検査を行う必要がありますので、今回受診した医療機関で相談してください。
3. 要精密検査	さらに詳しい検査をする必要がありますので、必ず受診をしてください。

◆精密検査は専門の医療機関であれば他市町村、他都道府県の医療機関も受診していただけます。

◆精密検査に関する費用は保険診療となります。

◆精密検査の方法は、検査結果に基づいて、下記の検査等を、組み合わせた方法で実施されます。

### 《精密検査内容の例》

- ・コルポスコープ検査・・・コルポスコープ（膣拡大鏡）を使って子宮頸部を詳しく見ます。異常な部位がみつかれば、組織を一部採取して、悪性かどうか診断します。
  - ・HPV検査・・・子宮頸がんを引き起こすウイルスの有無を調べます。
- ◆精密検査結果は、精密検査実施医療機関より、越谷市健康づくり推進課及び検査実施医療機関へ報告されます。

### 子宮頸がん検診は、継続して定期的に受診することが重要です。

すべての検診にはデメリットがあり、検査では見つけにくい「がん」もありますので、すべての「がん」ががん検診で見つかるわけではありません。また、「がん」でなくても、「要精密検査」と判定される場合もあります。

また、検診時に異常がない場合でも、その後がんが発生することがあります。

不正出血が疑われる症状がある場合や、異常に気づいたら、専門の医療機関を受診しましょう。

【参考文献：国立がんセンター「これから受ける検査のこと 子宮頸がん検診】

未来あるあなたに、  
今、知りたいこと。



### 【お問合せ】

越谷市健康づくり推進課

(越谷市保健センター)

越谷市東越谷10-31

☎ 048-960-1100